

国際経済学科

4年間のカリキュラム

経済学の基礎知識から国際経済の理論、世界の全国各地域の経済までを学べる包括的なカリキュラムを構成しています。

	1年次以上	2年次以上	3年次以上	4年次以上	
専攻科目	理論経済学	●経済数学Ⅰ 政治経済学 ●マクロ経済学Ⅰ ●ミクロ経済学Ⅰ	経済思想史 計量経済学Ⅰ 労働経済学 ●国際経済学 環境経済学	法と経済学	
	経済史		●アメリカ経済史	●日本史経済史 ●西洋経済史	
	経済政策		●経済政策Ⅰ	国際農業経済論	
	国際経済	●世界と日本の経済	ZOOM IN ●世界経済論 ●東南アジア経済論 ●資源経済論 ●中東経済論 ●中国経済論 ●アメリカ経済論	●国際経済開発論 発展途上国経済論 ●韓国経済論 ●比較経済体制論 ●海外直接投資論 ●ヨーロッパ経済論	
	財政学・金融論			財政学 ●国際金融論 金融論	
	統計学	●基礎統計学	統計学総論		
	社会政策			社会保障論 社会思想史 医療経済学	
	演習	○基礎演習Ⅰ ○経済学入門	●基礎演習Ⅱ ●外国語検定A ●外国語検定B	○演習Ⅰ ●キャリアのための資格	●演習Ⅱ ●卒業論文
	外国語	●経済英語Ⅰ ●経済英語表現Ⅰ	●経済英語Ⅱ 経済英語表現Ⅱ 韓国語会話 ●時事英語Ⅰ 時事中国語Ⅰ	経済英語Ⅲ ●経済英語表現Ⅲ 時事英語Ⅱ 時事中国語Ⅱ	
	実習		マクロ経済学実習 経済情報処理実習 工業簿記実習 ミクロ経済学実習 商業簿記実習 経済英語実習		
関連科目	経済理論及び経済政策	経済数学Ⅱ ミクロ経済学Ⅱ 社会政策 マクロ経済学Ⅱ 経済地理	計量経済学Ⅱ 地方財政論 地域開発論 証券投資論 労働政策 経済統計論 経済政策Ⅱ 日本経済論 産業組織論 環境政策 公共経済学		
	商学		国際ビジネス論Ⅰ 銀行論 証券論 保険総論 海外ビジネス事情Ⅰ 金融政策論 証券市場論 保険各論		
	経営学・会計学	簿記原理Ⅰ・Ⅱ	会計学原理Ⅰ・Ⅱ 原価計算論Ⅰ・Ⅱ 簿記原理Ⅲ・Ⅳ 会計監査論Ⅰ・Ⅱ	経営管理論 マーケティング論 経営組織論 マーケティング戦略論	
	法学	民法A	政治学原論 国際関係史 国際政治学	憲法 経済法 国際私法Ⅰ(総論・家族法) 商法A 国際法	
	情報処理	情報活用基礎 情報処理ⅠA~ⅠE 情報処理応用Ⅲ			
	国際文化		文化人類学A・B		
	社会福祉	社会福祉原理Ⅰ・Ⅱ 人権と福祉 生命倫理学 ボランティア活動論	タナトロジー(死生学) ジェンダー論A・B	公的扶助論	

※その他、共通科目があります。P.36～37参照

○：必修 ●：選択必修

ZOOM IN カリキュラム

資源経済論

世界のエネルギー資源、特に石油および天然ガスの生産・消費国における経済動向のこれまでの歴史や現状を踏まえ、それら諸国の経済が直面している課題や今後の展望について、それら資源の貿易動向や各国・地域における特徴をもとに、石油輸出国機構(OPEC)、液化天然ガス(LNG)などと関連付けて学修します。

世界経済論

古典的な貿易論、開発経済学の知見と政策思想の変化、最新の国際分業の分析枠組み、そして国際通商制度の過去と現状についても学びながら、世界経済の構造を主に生産・貿易・投資の面から理解し、今後を展望する視座を身に付けることを目的にしています。

TOPIC

国際キャリア演習

経済学部は、2019年度「国際キャリア演習」を開講しました。受講生は事前講習として、現地の政治・経済状況や異文化コミュニケーションを学び、また、オンライン英会話の受講によりスピーキングスキルを高めました。受講生は、夏季休暇中に2～4週間の日程で海外ボランティアまたは海外企業研修などのため、米国・タイ・カンボジアに滞在しました。帰国後、その体験を今後の人生に活かすことを学ぶライブデザイン講座や、活動内容をまとめるためのプレゼンテーション・レポート作成指導を受けます。さらに英語検定試験の受験など多彩な学習機会を通じて、社会に貢献できる力を養います。



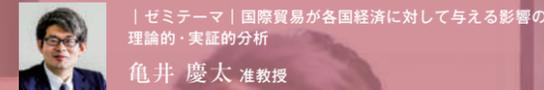
教員紹介

- アルバート L. デュラン 教授 [英会話、時事英語教育に関する研究、キューバ政治経済の研究]
- 東 茂樹 教授 [アジア経済論・地域経済統合の政治経済分析]
- 本間 正義 教授 [農業政策と貿易政策の国際比較研究]
- 河村 朗 教授 [中東産油国の経済と資源経済の分析]
- 三宅 伸治 教授 [経済成長論]
- 村岡 伸秋 教授 [中国経済改革の諸相]
- 立石 剛 教授 [アメリカ経済と世界経済との連関、アメリカの国際経済政策]
- 上垣 彰 教授 [ロシア・東欧の市場経済化の比較分析]
- 伊 春志 教授 [地域経済統合の比較研究・国際投資協定と開発政策空間に関する研究]
- 亀井 慶太 准教授 [国際貿易、貿易政策、寡占競争の理論的分析]
- 加藤 真理子 准教授 [インドにおける人口移動と所得分配の経済分析]

主なゼミテーマ

- アジア経済と日本
- 食料と農業を科学する
- 経済発展、所得分配、貧困問題、ジェンダー問題、移住、送金
- 基礎的な国際マクロ経済学のモデルの習得と現実問題への応用
- アメリカ経済およびその国際経済関係
- ミクロ経済学をベースとした国際貿易論の習得。
特に貿易自由化が各国の経済厚生・所得分配・失業率などに与える効果の理論的分析

PICK UP (ゼミの学び)



「ゼミテーマ」国際貿易が各国経済に対して与える影響の理論的・実証的分析
亀井 慶太 准教授

複雑な経済現象の研究で理論的な分析能力を養い、変化する社会を見通す。

本ゼミでは、グローバル化を「国際間の経済的結びつきが深化していること」と狭く定義し、学びを深めます。特に国際貿易、移民、直接投資(多国籍企業)が各国の経済に与える影響を研究し、複雑な経済現象を論理的に説明できる力を養います。また経済学に基づいた理論的かつ実証的分析をグループで行い、教員も交えてディスカッションします。論理的な分析能力を備えることは、変化し続ける社会を見通す力につながります。



FAQs

Q 経済学科と国際経済学科の学びの違いは何ですか？

ANSWER

世界経済をより深く、重点的に学ぶのが国際経済学科です。

世界経済の仕組みを理解し、国際的な問題の解決策を考える学びを重視しています。その基礎として、経済学科と共通の経済学全般を学びます。

Q 英語を使った授業はありますか？

ANSWER

英語で経済学を学ぶ授業が1年次からあります。「経済英語Ⅰ」「経済英語表現Ⅰ」「Problem Solving Skills for Global IssuesⅠ」など英語で経済記事や論説を読み考える力を養う授業が1年次から設定され、実践的な英語力を身に付けられます。

神学部

外国語学部

商学部

経済学部

法学部

人間科学部

国際文化学部

STUDENT'S VOICE

経済に関する多様な知識を修得し、多角的な視点を手に入れることができます。

太田 勇紀 経済学部国際経済学科 3年
(大分県・大分県立大分上野丘高等学校出身)

高校生のとき訪れたベトナムで、力強く生きる現地の人々に衝撃を受けました。ベトナムは生活水準が決して高いとはいえませんが、日本の方が経済力としても上にもかかわらず、日本にいるときよりも現地の人々から活気を感じました。この人たちとより深く交流できるようになりたい、生き生きと循環している経済の根源を知りたいと考えていました。そこで、経済論や経済史、少人数制の語学など、世界の経済の現状、それに絡む知識や語学を修得できる西南学院大学国際経済学科に入学を決めました。さらに西南学院大学には外国の文化に触れられる場や、身に付けた語学を試すことができる環境がすぐそばにあります。自分次第でさまざまな課題に挑戦できる環境は最大の魅力です。



069